

平成29年度第8回教育委員会議決事項報告(10月31日開催)

① 10月臨時議決報告
 ② 安平町内小中学校の状況及び学力向上策の公表について
 ③ 安平町文化・スポーツ大会参加助成金交付要綱の一部改正について
 ④ 平成29年度要保護及び要保護児童生徒の認定について

※第9回教育委員会(11月28日開催)については、次号でお知らせします。
 また、教育委員会はどなたでも傍聴できます。
 詳しくは教育委員会事務局まで(☎25-2083)

～施設の日本語学校～

2. 日本語学校の生徒

低学年の子が44名、この子たちはみんな村の小学校の1年生です。年齢は6歳から14歳までいます。この国は日本と同じように義務教育制度になっていますが、貧困などで学校へ行けない子が大勢います。そのため学校ではいつでも学校に行けなかった子を受け入れています。受け入れるときは、年齢に関係なくその子の学力に応じて学年を決めます。それで、同じ学年なのに、年齢の違う子がいるわけです。次に1年生以外の子は20名、この子たちは午前中に村の学校へ行くので、午後から日本語の授業となります。最後に、大人の人達ですが41名もいます。お父さんたちはみんなハンデを負った人たちなので、それぞれ車いすや、松葉づえや義足で来る人ばかりです。それに引き換えお母さんたちは、大きな声で話をしながら教室に集まってきます。

文責
 平和教育マスター
 新井 榮



*次回は「授業時間と授業風景」を予定しています。

公民館図書室

新刊のご案内

新しい本がたくさん入りました!! 早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

【早来公民館】

〈一般書〉安楽死で死なせてください (橋田 寿賀子) / まいにちかわいい赤ちゃんの小物 (リトルバード) / 名馬を読む (江面 弘也) / 神 (カムイ) の涙 (馳 星周) / つぼみ (宮下 奈都)

〈児童書〉ドラえもん社会ワールド 地図のひみつ (藤子・F・不二雄) / せつない動物図鑑 (ブルック・パーカー) / 14歳からの天文学 (福江 純) / このママにきーめた! (のびみ) / おつかいおねがい! おつかいくん (鈴木 のりたけ)

【追分公民館】

〈一般書〉死ぬほど読書 (丹羽 宇一郎) / 安全な食材は自分でえらぶ 今すぐできる、かしい見分け方 (野本 健司) / 野菜だし (イチカフ ヨウスケ) / 物語のティータイム お菓子和暮らしとイギリス児童文学 (北野 佐久子) / 散歩する侵略者 (前川 知大)

〈児童書〉いのちってスゴイ! 赤ちゃんの誕生 おなかの中のドラマと生きる力 (大葉 ナナコ) / すがたをかえるたべものやしんえほん 9 こんにゃくができるまで (宮崎 祥子) / みにくいおひさま (フィリス・マッギンリー) / まるみつけた (大塚 いちお) / はだかの王さま (アンデルセン 作/バージニア・リー・バートン 絵)

図書室開室日 火～日曜日 9時～17時

※他にもたくさん本を揃えています。ぜひご利用ください。



今月の展示テーマ

「みんなちがって、
 みんないい」

12月4～10日は、「人権週間」です。1948年12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。人間は生まれながらにして自由で、人種、性別、言語、宗教などによって差別されることがない」という30か条にわたる大宣言。これを記念し、10日は「世界人権デー」、4～10日を「人権週間」としました。テーマのことは、金子みすゞの「わたしと小鳥とすずと」の詩の一節です。展示を人権について考えるきっかけにいただけたら、と思います。児童の皆さんには、もうすぐ来るクリスマスの本をいろいろ展示します。ご利用をお待ちしています。